【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公開番号】特開2001-67182(P2001-67182A)
【公開日】平成13年3月16日(2001.3.16)
【出願番号】特願平11-237620
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/033　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/048　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/033　３４０Ｃ
Ｇ０６Ｆ　3/00　６５６Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成18年3月9日(2006.3.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表示画面における表示動作を指示するための操作を入力するマウス入力装置であって、
マウスポインタの移動を制御するために２次元方向の変位を検出する第１の検出手段と、
第１の機能モードまたは第２の機能モードにおける表示動作を制御するために２次元方向の変位を検出する第２の検出手段と、
上記第２の検出手段の上記第１の機能モードおよび上記第２の機能モードを切り替えるための切替信号を出力するモード切替手段と、
を備えたことを特徴とするマウス入力装置。
【請求項２】　上記第１の機能モードは、表示画面のスクロール動作を行うモードであることを特徴とする請求項１に記載のマウス入力装置。
【請求項３】　上記第２の機能モードは、上記第１の検出手段と共同して又は独立して上記マウスポインタの移動を制御するモードであることを特徴とする請求項２に記載のマウス入力装置。
【請求項４】　複数のクリックボタンと、
底面に回転自在に組み込まれた第１のトラックボールと、把持した状態で指先による回転操作を可能とする位置に組み込まれた第２のトラックボールとを備え、
上記第２のトラックボールは、モニタの表示画面を特定の方向又は自由な方向にスクロールさせる２種類の画面スクロール機能と、上記表示画面上において上記第１のトラックボールと共同して又は独立してマウスポインタ等を移動させる２種類のマウスポインタ移動機能とに切替えて用いられることを特徴とするマウス入力装置。
【請求項５】　上記第２のトラックボールは、上記画面スクロール機能の設定時に、上記表示画面を、その移動量のｘ方向成分とｙ方向成分との大きい方向成分の向きでかつ回転量の長さをもつベクトルの入力と等価な画面スクロールを行うことを特徴とする請求項４に記載のマウス入力装置。
【請求項６】　上記第１のトラックボールと上記第２のトラックボールとは、上記共同動作のマウスポインタ移動機能の設定時に、それぞれの移動方向と回転量とを加算するベクトル処理が行われて上記表示画面上において上記マウスポインタ等の位置設定を行うこ

とを特徴とする請求項５に記載のマウス入力装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
【発明が解決しようとする課題】
マウス入力装置は、比較的小型で操作性もよく、位置情報入力装置として汎用されている。マウス入力装置には、上述したように２個のトラックボールを備えたものが提供されているが、いずれもマウスポインタ等を移動させる機能として作用するものであって画面スクロール機能の面で上述した操作性が悪いといった問題があった。一方、かかるマウス入力装置においては、全体を移動操作してのマウスポインタ等の移動とともに、例えばノート型パーソナルコンピュータ等を携帯時に使用するといったように全体の移動操作が困難な使用状態においても微調整用トラックボールを操作してマウスポインタ等の移動を可能とするといった特徴もある。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
【課題を解決するための手段】上述した目的を達成する本発明は、表示画面における表示動作を指示するための操作を入力するマウス入力装置であって、マウスポインタの移動を制御するために２次元方向の変位を検出する第１の検出手段と、第１の機能モードまたは第２の機能モードにおける表示動作を制御するために２次元方向の変位を検出する第２の検出手段と、上記第２の検出手段の上記第１の機能モードおよび上記第２の機能モードを切り替えるための切替信号を出力するモード切替手段と、を備えたことを特徴とする。
また、本発明に係るマウス入力装置は、複数のクリックボタンと、底面に回転自在に組み込まれた第１のトラックボールと、把持した状態で指先による回転操作を可能とする位置に組み込まれた第２のトラックボールとを備えてなる。マウス入力装置は、第２のトラックボールが、モニタの表示画面を特定の方向又は自由な方向にスクロールさせる２種類の画面スクロール機能と、表示画面上において第１のトラックボールと共同して又は独立してマウスポインタ等を移動させる２種類のマウスポインタ移動機能とに切替えて用いられる。